

全国優勝に大貢献！ 前川さんは得点王に！

第7回なでしこカップ・JFA全国ガールズエイトサッカー大会（U-12）



（前川さん） （安河内さん）

2月11日（金）から13日（日）まで福島県Jヴィレッジで開催された第7回なでしこカップ・JFA全国ガールズエイトサッカー大会（U-12）で、今津サッカースポーツ少年団所属の前川美紀さん（当時今津東小6年）と安河内亜実さん（同4年）が滋賀県女子選抜チームのメンバーとして大活躍され、見事全国大会で優勝されました。なお、前川美紀さんは全得点16点中12点を奪い得点王に輝きました。

（市民スポーツ課）

雪上で熱戦繰り広げる！

市民体育大会スキー競技会

第6回高島市民体育大会スキー競技会が3月12日（土）に箱館山スキー場で開催され、熱戦が繰り広げられました。結果は次のとおりです。（敬称略）



クロスカントリーの部

▼フリー走法

【小学生】

- 《女子2組（3・4年生）》
第1位 太田 舞（今津）
- 《女子1組（5・6年生）》
第1位 太田 小雪（今津）

【中学生】

- 《女子》
第1位 三宅 杏香（安曇川）
第2位 岡田 咲希（安曇川）
第3位 中原 さくら（今津）
- 《男子》
第1位 谷 健太郎（安曇川）
第2位 白井 優希（安曇川）
第3位 上田 周平（マキノ）

【一般】

- 《男子1組（60歳以上）》
第1位 多胡 重孝（安曇川）
- 《男子6組（30歳以上）》
第1位 伊藤 朋一（高島）
- 《男子8組（25歳未満）》
第1位 和田 健吾（安曇川）
第2位 谷田 智（安曇川）
第3位 笠原 和史（今津）

（市民スポーツ課）

アルペンの部

▼ジャイアントスラローム

【小学生】

- 《女子1組（5・6年生）》
第1位 川崎 沙里菜（今津）
第2位 寺井 まひろ（マキノ）
第3位 安井 友梨（マキノ）
- 《女子2組（3・4年生）》
第1位 河原田 百花（今津）
第2位 金丸 瞳（今津）
第3位 安井 公望（マキノ）

【中学生】

- 《女子》
第1位 森永 璃子（マキノ）
- 《男子》
第1位 古谷 俊也（今津）
第2位 伊藤 泰聖（安曇川）
第3位 金丸 一也（今津）

【一般】

- 《女子4組（25歳未満）》
第1位 夏目 ひかり（安曇川）
- 《男子1組（60歳以上）》
第1位 谷口 宏滋（今津）
第2位 坂本 尊夫（今津）
第3位 夏梅 正幸（今津）
- 《男子2組（55歳以上）》
第1位 森脇 博（今津）
- 《男子3組（45歳以上）》
第1位 吉本 剛（安曇川）
第2位 佐藤 昌史（新旭）
第3位 久保井 昭次（マキノ）
- 《男子4組（40歳以上）》
第1位 安井 清和（マキノ）
- 《男子5組（35歳以上）》
第1位 寺井 成晃（マキノ）

【小学生】

- 《女子1組（5・6年生）》
第1位 川崎 沙里菜（今津）
第2位 寺井 まひろ（マキノ）
第3位 安井 友梨（マキノ）
- 《女子2組（3・4年生）》
第1位 河原田 百花（今津）
第2位 金丸 瞳（今津）
第3位 安井 公望（マキノ）

【中学生】

- 《女子》
第1位 森永 璃子（マキノ）
- 《男子》
第1位 古谷 俊也（今津）
第2位 伊藤 泰聖（安曇川）
第3位 金丸 一也（今津）

【一般】

- 《女子4組（25歳未満）》
第1位 夏目 ひかり（安曇川）
- 《男子1組（60歳以上）》
第1位 谷口 宏滋（今津）
第2位 坂本 尊夫（今津）
第3位 夏梅 正幸（今津）
- 《男子2組（55歳以上）》
第1位 森脇 博（今津）
- 《男子3組（45歳以上）》
第1位 吉本 剛（安曇川）
第2位 佐藤 昌史（新旭）
第3位 久保井 昭次（マキノ）
- 《男子4組（40歳以上）》
第1位 安井 清和（マキノ）
- 《男子5組（35歳以上）》
第1位 寺井 成晃（マキノ）

（市民スポーツ課）

ごみ減量大作戦事業

985万円

本年度から3年間「紙ごみ減量」をテーマに、経費の削減とCO₂排出量の削減をするため市民や事業所、行政が協力しながら、紙ごみの排出量1日あたり30トン以下を目標に「高島市ごみ減量大作戦」紙ごみ減量プロジェクト」を展開します。



ゴミ減量社会の創生

教育環境の創生

小中一貫教育推進事業

688万円



小中一貫教育の取り組みを市内全域に広げるため、小中一貫教育を推進するためのコーディネーターを設置し、小中学校間の連絡調整、中学校区連絡協議会の開催準備などにあたります。

マイスクール事業

938万円



市内の各小中学校が主体的に取り組み自然体験活動や文化芸術活動を教育活動に位置づけ、特色ある学校の顔づくりを推進します。

地域で育む高島こどもの宿事業

100万円

地域の集会所や公民館などの宿泊できる施設から、子どもたちが共同生活をしながら学校に通う取り組みです。食事や身支度などを自分の力でやり遂げたり、異年齢のつながりの中で活動するもので、地域ぐるみで子どもを育てます。

健やかな市民生活の創生

高島総合病院整備事業

46億7,042万円



地域の中核病院、24時間緊急医療の拠点施設として、また琵琶湖西岸断層による地震災害対策についての拠点病院として平成24年5月開院予定で整備します。

予防接種事業

1億4,169万円



本年度から本格的に始まる子宮頸がん・ヒブ・小児肺炎球菌予防接種を全額公費負担で行います。

特定不妊治療費助成事業

200万円



不妊治療にかかる経済的負担と精神的負担の軽減を図るため、市が独自に不妊治療費の一部を助成します。